

目標達成計画

作成日：平成 28年 10月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 4 | 運営推進会議は二か月に一回開催しているが、地域包括支援センターのスタッフと地域福祉コーディネーター各1名とグループホームスタッフのみで話し合っていることがほとんどである。前年は一回のみ、ご家族の参加が得られたが、まだまだ参加していただけていない。 | 入居者様やご家族様に運営推進会議に参加して頂き、GHとしての取り組みや地域との関わりについて、また、話し合っている内容について知って頂く機会を増やす。 | 運営推進会議が二か月に1回行われていて入居者様やご家族様にも参加して頂ける会議であることの周知を行う。ご協力頂けそうなご家族様に依頼するだけではなく、各フロアごとに案内を掲示したり、広報に案内を載せる、入居の契約時に説明をする等、積極的に呼びかけをする。 | 1年 |
| 2 | 35 | 年に二回、避難訓練を実施しているが、火災訓練のみになっている。年に1回は地域の方に参加していただきたいと考えているが、今年度は呼びかけることができていない。また、地域の防災訓練に協力はしているが訓練への参加ができていない。 | 年に1回は地域の方に避難訓練に参加して頂く。年に二回、地域の防災訓練に協力しているが、スタッフに地域住民対象の12月の訓練に帰宅難民と一緒に参加してもらう。 | 年に1回、消防立ち合いのもと、避難訓練をする際に地域住民の方の参加の呼びかけを行う。12月の一般地域住民向けの防災訓練(地震想定)に、一般スタッフに参加してもらえるよう、スタッフ向けの勉強会での周知や参加の呼びかけを行い、業務として参加できるような勤務を整える。 | 1年 |
| 3 | 40 | 食事はクックチルで提供している。行事の時程度しか、手作りの食事を提供できておらず、7月から一部ユニットにおいて週に1～2日、調理した食事の提供をしている。 | 手作りの食事の提供機会を増やし、入居者様の食事の満足度や充実を図る。 | 現状、食事を手作りで提供できているユニットは提供回数を増やす。提供できていないユニットについては、スタッフの体制が整い次第、手作りの食事を提供する機会を少ない頻度からでも設けていく、もしくは手作りおやつを提供から行う。 | 6ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。